

ワークショップの開催について(報告)

公共交通を考えるワークショップ

日時：（第1回）6月23日10時～ （第2回）6月23日18時30分～

場所：ゆるびの舎 2階研修室

周知方法：広報6月号、自治会行政連絡会議、町公式ホームページ、町公式LINE

参加人数：（第1回）8名 （第2回）3名

開催結果： **公共交通の課題**

- **目的地まで直接行けない**
例：倉敷・中庄方面、病院・買い物先
- **運行のミスマッチ**
空車のバス、利用者数に合わない車両、
時間帯に合わないルート
- **無料運行への疑問**
通勤利用や町外利用などは有料化すべき
との意見
- **情報発信不足**
ルート・バス停・接続情報・運行データ
が分かりにくい

解決策

- **目的別の交通体系**
高齢者の通院・買い物、児童の通学、通
勤などで手段を使い分ける
- **持続可能な財源確保**
適正な運賃、広告掲載、町外利用者から
の料金徴収を検討
- **柔軟な運行への見直し**
小型車両、時間帯別ルート、フリー乗降、
デマンド交通を検討
- **外出したくなる仕掛けづくり**
スタンプラリー、バスで行くランチなど
利用促進企画を実施
- **伝わる広報への改善**
デジタルサイネージ、分かりやすい
キャッチコピー、町民向けの情報共有

早島町地域公共交通計画

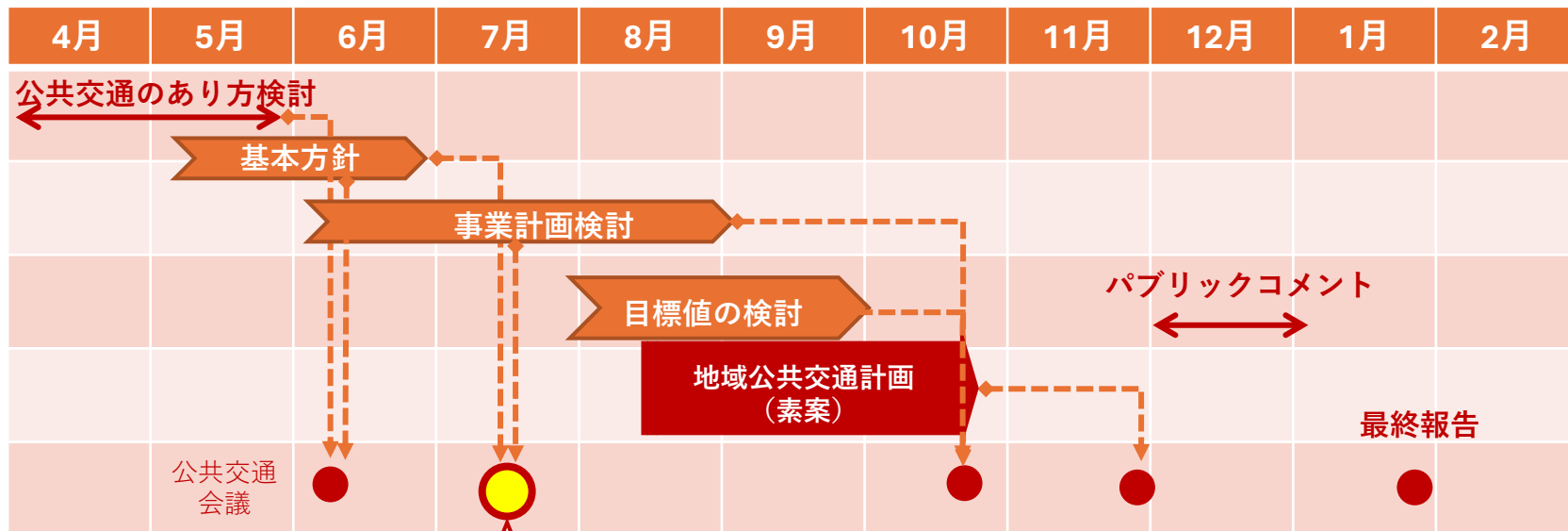
～基本理念・基本方針・目標～

「早島町地域公共交通計画」策定スケジュール

【R7年度】



【R8年度】



第2回

・基本方針
 ・目標
 ・施策

の検討

前回会議のふり返し

基本理念に関するご意見

- 「安心」だけでなく、「安全」の観点を入れてはどうか。

 「安全」の文言を追加

前回案：

暮らしに寄り添い、安心と豊かさを支える公共交通



修正案：

暮らしに寄り添い、豊かさを支える**安全**・安心な公共交通

前回会議のふり返し

基本方針に関するご意見

- コミュニティバスだけでなく、JRや民間バスの情報も入った総合時刻表を検討してはどうか。
- 愛称やキャラクターの設定、バスのラッピングによって町民から愛される公共交通になるのではないか。
- バスの乗車体験イベントを検討してはどうか。
- 運転手の高齢化が喫緊の課題。
- 利用需要に合わせて車両のコンパクト化やデマンド交通の導入を検討すべき。
- 運行状況の一部として、運転の仕方を含めた安全性のモニタリングを考えてほしい。



施策案に反映

基本理念

暮らしに寄り添い、豊かさを支える安全・安心な公共交通

基本方針	目 標	施 策
①効率的で利便性の高い 町内交通の形成	日常生活を支える利便性の高い町内移動環境の実現を目指します	・ 利用ニーズに応じた運行ルート・ダイヤの見直し ・ 小型車両や新たな交通手段の活用
②広域移動を支える交通 体系の構築	周辺自治体への移動利便性の向上を目指します	・ JR中庄駅方面への移動手段の検討 ・ JR早島駅との接続強化 ・ 周辺自治体、既存公共交通との連携
③わかりやすく利用しやすい公共交通の充実	わかりやすく安心して利用できる公共交通を目指します	・ 時刻表や路線図の見直し ・ 公共交通の利用促進・情報発信 ・ リアルタイムの運行情報提供
④将来を見据えた 持続可能な公共交通の 確保	将来にわたり持続可能な公共交通の実現を目指します	・ 財政負担を踏まえた制度の検討 ・ 民間事業者と連携・共存できる交通環境の構築 ・ 運行時刻の検証や安全運行、運行状況のモニタリング

基本方針 1 効率的で利便性の高い町内交通の形成

目標

日常生活を支える利便性の高い町内移動環境の実現を目指します

施策

●利用ニーズに応じた運行ルート・ダイヤの見直し

買い物や通院をはじめ、通勤・通学など日常生活に必要な移動ニーズに対応するため、利用需要や利用実態を踏まえながら、運行ルートやダイヤの見直しを行い、移動利便性の向上を図る。

- ・利用実績データの定期分析
- ・通院・買い物需要を踏まえた運行ルートの見直し
- ・利用ニーズを踏まえた運行ダイヤの見直し
- ・利用の少ない便・区間の見直し

アンケート

ワーク
ショップ

●小型車両や新たな交通手段の活用

利用需要や運転手不足に対応するため、小型車両の活用やデマンド交通等の新たな交通手段の導入を検討する。

- ・小型車両での運行検討
- ・デマンド交通、ライドシェア等の導入検討

ワーク
ショップ

基本方針 2 広域移動を支える交通体系の構築

目標 周辺自治体への移動利便性の向上を目指します

施策

●JR中庄駅方面への移動手段の検討

町民ニーズの高いJR中庄駅方面への移動手段の確保について検討する。

- ・ JR中庄駅方面へのアクセス向上の検討
- ・ 効果的な運行手法の検討

アンケート

ワーク
ショップ

●JR早島駅との接続強化

JR早島駅へのアクセスや乗り継ぎ環境の向上を図り、鉄道との接続強化を推進する。

- ・ 鉄道との接続を考慮した運行ダイヤの見直し

アンケート

●周辺自治体、既存公共交通との連携

周辺自治体や鉄道、路線バスなど既存の公共交通との連携を図りながら、広域的な移動ニーズに対応する。

- ・ 周辺自治体との協議・情報共有
- ・ 交通結節点における鉄道・路線バスとの接続性の向上

基本方針 3 わかりやすく利用しやすい公共交通の充実

目標 わかりやすく安心して利用できる公共交通を目指します

施策

●時刻表や路線図の見直し

わかりやすく利用しやすい時刻表や路線図を作成するとともに、乗継情報など利用者に必要な情報の充実を図る。

- ・時刻表や路線図のデザインの改善
- ・鉄道やバスの運行時間を掲載した総合時刻表の作成

●公共交通の利用促進・情報発信

公共交通への理解や利用促進を図るため、説明会や体験乗車会、広報活動などを実施する。認知度や親しみやすさの向上を図るため、愛称の設定や車両ラッピング等を検討する。

- ・公共交通の説明会・体験乗車会の実施
- ・広報紙、SNSによる情報発信
- ・公共交通の愛称設定や車両ラッピングによるPRの検討

ワーク
ショップ

●リアルタイムの運行情報提供

ICTを活用し、バスの運行状況などを分かりやすく提供できる情報環境の整備を検討する。

- ・バスロケーションシステム導入
- ・デジタルサイネージ等の導入検討

ワーク
ショップ

基本方針 4 将来を見据えた持続可能な公共交通の確保

目標

将来にわたり持続可能な公共交通の実現を目指します

施策

●財政負担を踏まえた制度の検討

利用者の利便性と財政負担のバランスを考慮しながら、福祉タクシー助成事業を含む移動支援施策全体の持続可能な制度のあり方を検討する。

- ・移動支援施策の一体的な見直し

アンケート

ワーク
ショップ

●民間事業者と連携・共存できる交通環境の構築

行政が担う役割と民間事業者が担う役割を整理しながら、相互に補完し合う交通体系を構築する。

- ・交通事業者との役割分担の整理
- ・運行内容の継続的な見直し

●運行時刻の検証や安全運行、運行状況のモニタリング

運行時刻や利用状況、安全性などを把握・検証し、必要に応じて運行内容の改善につなげる。

- ・利用状況の把握、分析
- ・定時性の検証
- ・安全運行の確認

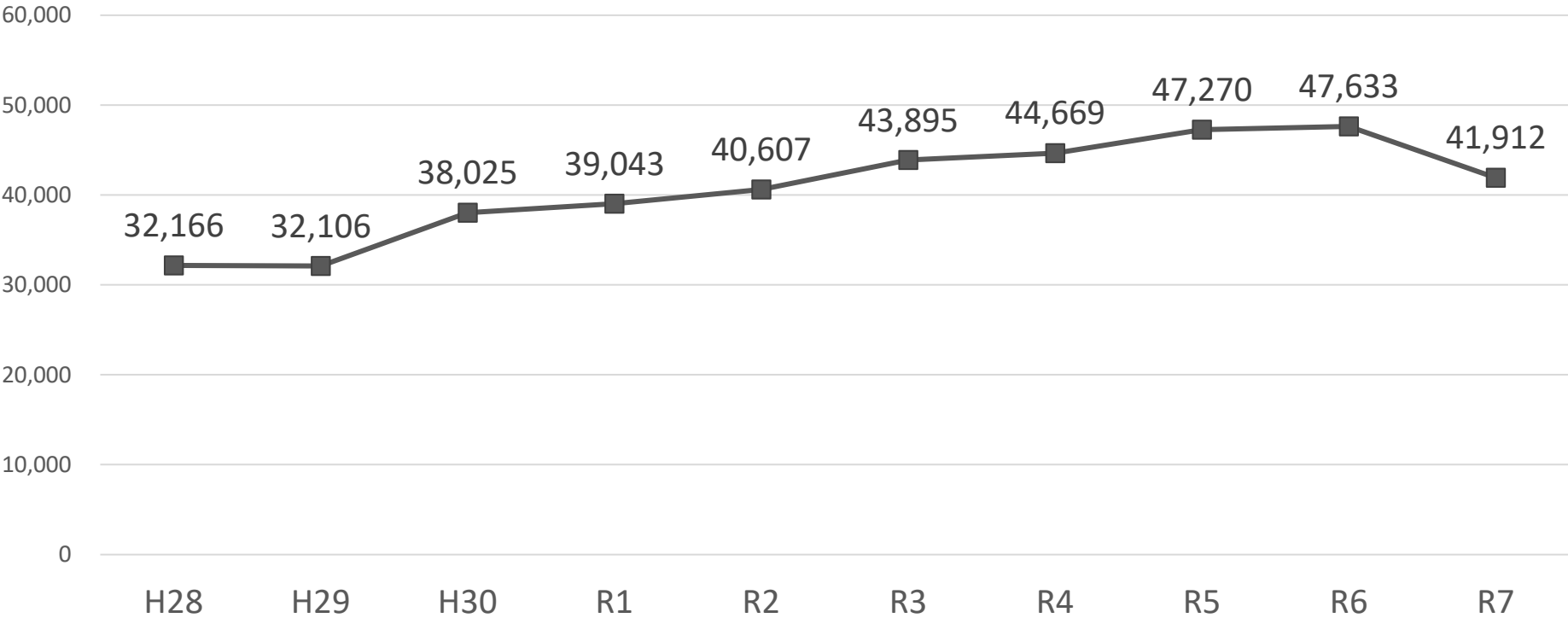
公共交通施策について

移動支援関係事業に係る決算額の推移

単位：千円

事業	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
コミュニティバス運行事業	28,479	28,307	32,807	31,756	31,611	32,873	32,184	31,079	28,916	28,018
福祉タクシー助成事業	3,336	3,385	4,860	6,910	8,564	10,533	11,983	15,675	18,213	13,894
高齢者等乗合タクシー運行事業	351	414	358	377	432	489	502	516	504	－
合 計	32,166	32,106	38,025	39,043	40,607	43,895	44,669	47,270	47,633	41,912

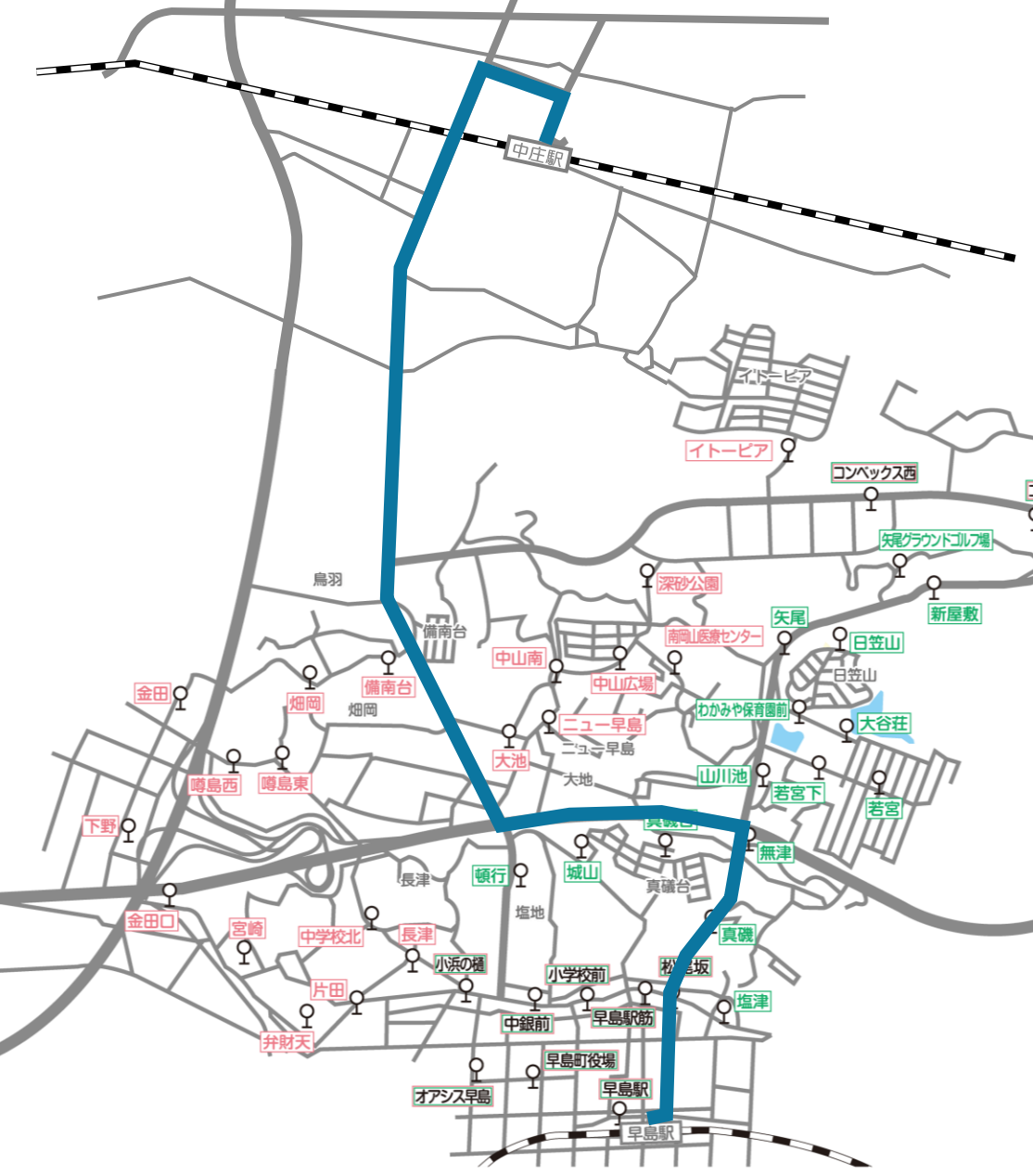
単位：千円



公共交通施策検討

(早島駅～中庄駅間の実証運行)

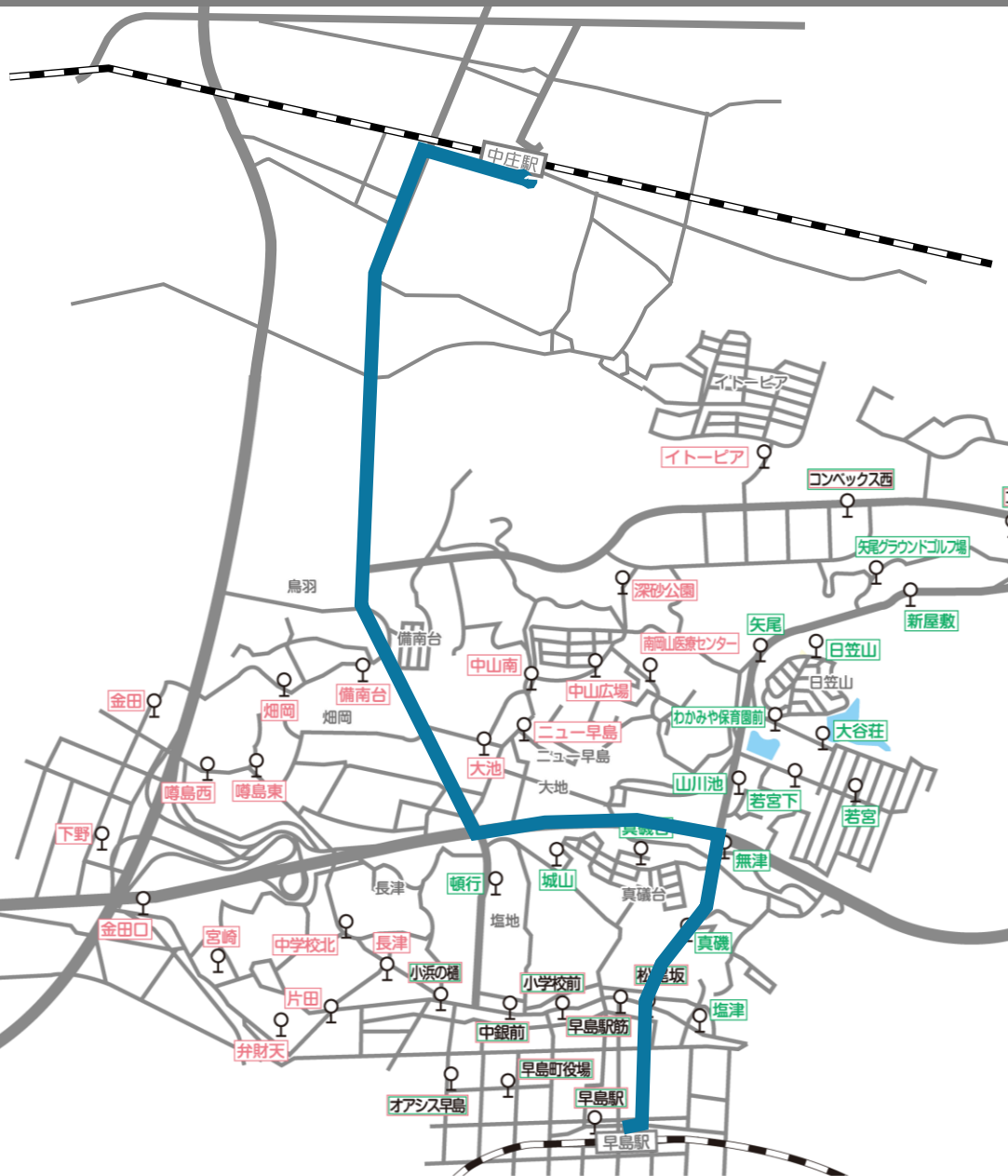
運行ルート案1



【実証運行】

- ・ 運行形態：定時定路線
- ・ 運行時間：8時～15時頃
- ・ 運行曜日：月～金（祝日除く）
- ・ 運行経路：早島駅～中庄駅
- ・ 運行距離：5.3km
- ・ 使用車両：10人乗りのワゴン車
- ・ 運賃：300円
- ・ 片道：約20～30分

運行ルート案2



【実証運行】

- ・ 運行形態：定時定路線
- ・ 運行時間：8時～15時頃
- ・ 運行曜日：月～金（祝日除く）
- ・ 運行経路：早島駅～中庄駅
- ・ 運行距離：5.0km
- ・ 使用車両：10人乗りのワゴン車
- ・ 運賃：300円
- ・ 片道：約20～30分

① 運行の基本方針

1.運行目的

通院利用を主な目的とし、利用ニーズの高い中庄方面への移動手段を確保するとともに、交通結節点である中庄駅へのアクセスを確保する。

2.利用対象者

利用者を限定せず、誰でも利用できるものとする。

① 運行の基本方針

3. 運行の考え方

通院需要を踏まえ、必要最小限の便数から開始する。

運行は1年間の実証運行とし、その間の利用状況等を検証した上で、運行内容の見直し（増便、減便等）を判断する。

4. 広域移動施策の考え方

既存の公共交通との連携を基本とし、中庄方面へのアクセス性の向上を図る。**倉敷駅方面**については、既存の路線バス等による移動が可能であることから、**バス事業者との共存を図るため、既存公共交通の活用を基本とする。**

② 運行方式

1. 運行方式

予約不要で利用できる定時定路線方式とし、列車との接続や通院時間を考慮した、利用しやすく分かりやすい運行とする。

よく行く通院先（上位10位）

医療機関名	所在地	実数
河原内科医院	早島町	458
木村医院	早島町	426
川崎医科大学附属病院	倉敷市	415
国立病院機構南岡山医療センター	早島町	390
倉敷中央病院	倉敷市	307
ふじい整形外科	早島町	167
はら歯科医院	早島町	159
納所医院	早島町	142
重井医学研究所附属病院	岡山市	125
倉敷成人病センター	倉敷市	108

行き・帰りの時間帯

時間帯	行き	帰り
6		1
7		9
8	56	1
9	83	4
10	44	19
11	7	58
12	1	28
13	11	20
14	4	12
15	3	10
16	2	10
17	0	6
18	0	1

8～14時台の移動

- ・ 決まった時間に行く人のうち、93%
- ・ 決まった時間に帰る人のうち、84%

通院では、中庄方面への移動需要が多く、時間帯も午前中に集中する傾向がみられる。目的地や時間帯がある程度固定されているので、利用のたびに予約が必要な予約（デマンド）型よりも、決まった時刻に運行する定時定路線型の方が利用しやすく、運行の効率化にもつながる。

③サービス内容について

1.運行頻度、運行時間帯

通院利用ニーズが高い**平日の「8時から15時頃」**までの時間帯で「**1日6便程度**」の必要最小限の運行を基本とする。

利用実績を踏まえ、運行頻度や運行時間帯の見直しを行う。

【運行イメージ】

- | | | | |
|------|-----------|------|-----------|
| ・ 1便 | 8 : 30 ~ | ・ 4便 | 12 : 00 ~ |
| ・ 2便 | 9 : 30 ~ | ・ 5便 | 13 : 00 ~ |
| ・ 3便 | 10 : 30 ~ | ・ 6便 | 14 : 00 ~ |

※ 1便当たり早島駅～中庄駅を往復

③サービス内容について

2.運行経路、バス停

停車回数や運賃収受による運転士の負担を軽減し、移動時間の短縮と定時性を確保するため、**乗車場所**を**早島駅**と**中庄駅**にする。

3.運行車両

大型二種免許が不要な**10人乗りの車両**を使用し、利用状況に応じて車両規模の見直しを検討する。

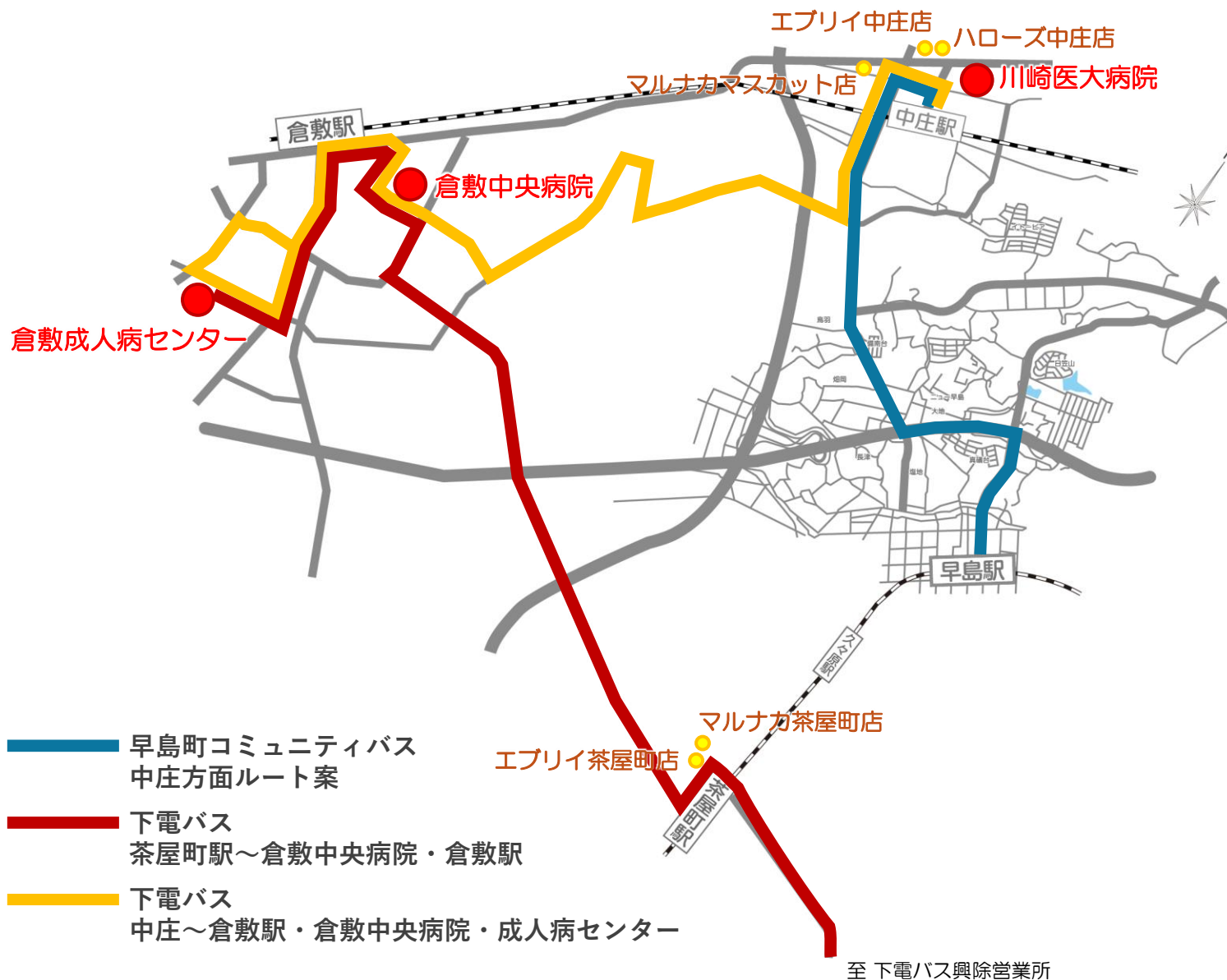
4.運賃

JRや周辺路線バスの運賃水準を参考に、運賃体系の分かりやすさを考慮し、**一律運賃**とする。

既存公共交通機関の運賃

区分	区間	料金	乗車時間	距離(概算)
JR	早島駅～中庄駅	¥420	26分	27.8km
バス	茶屋町駅～ 倉敷駅前	¥360	25分	8.0km
バス	中庄駅～倉敷駅前	¥350	22分	7.5km
バス	早島駅～中庄駅	¥〇〇	15～25分	約5km

公共交通ネットワークによる広域移動イメージ



公共交通ネットワークによる広域移動イメージ

各路線の時刻表（7～14時）

茶屋町駅	倉敷中央病院	倉敷駅	倉敷成人病センター
7:03	7:18	7:28	7:38
7:33	7:48	7:58	-
8:08	8:23	8:33	-
8:23	8:38	8:48	-
9:03	9:18	9:28	-
10:03	10:17	10:25	-
10:43	10:57	11:05	-
11:28	11:42	11:50	-
12:43	12:57	13:05	-
13:28	13:42	13:50	-

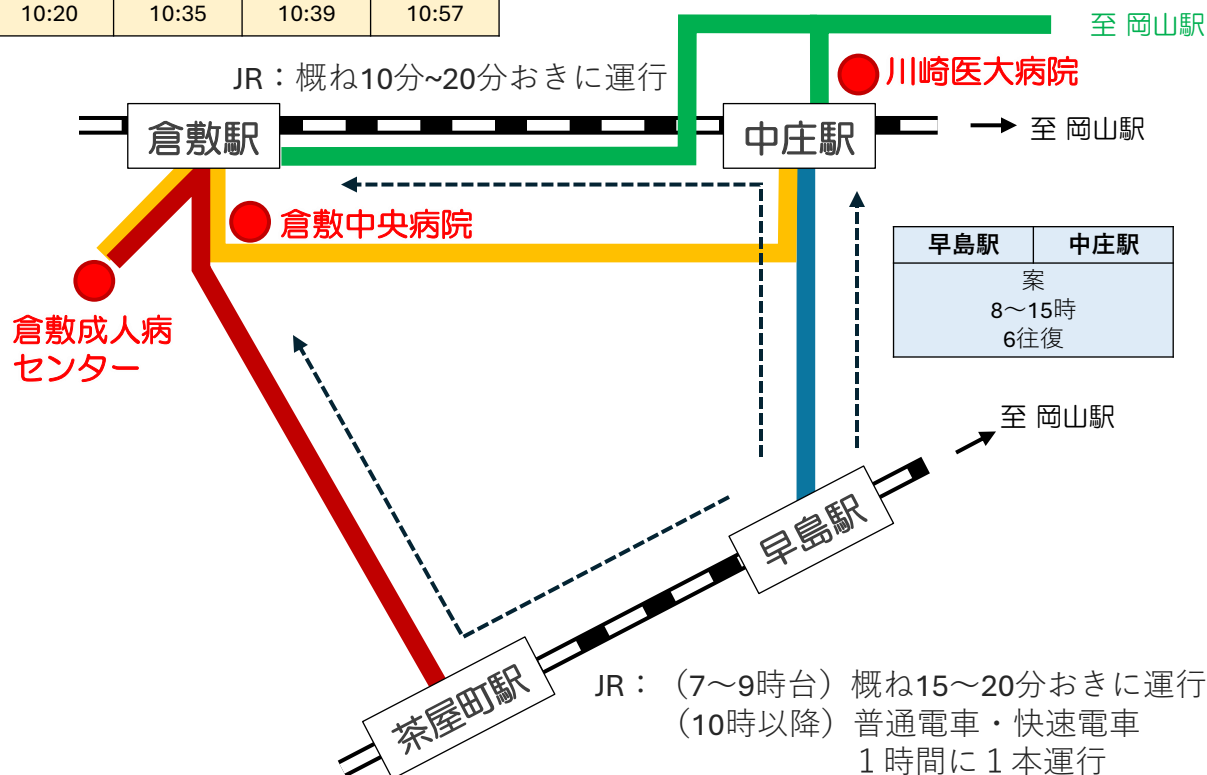
中庄駅	倉敷中央病院	倉敷駅	倉敷成人病センター
9:43	9:59	10:05	10:17

倉敷成人病センター	倉敷駅	倉敷中央病院	中庄駅
-	8:35	8:39	8:57
10:20	10:35	10:39	10:57

倉敷駅	中庄駅	川崎医大前
-	8:40	8:43
-	11:45	11:48

川崎医大前	中庄駅	倉敷駅
8:05	8:08	-
8:46	8:50	-
11:19	-	11:40
12:44	12:47	-

倉敷成人病センター	倉敷駅	倉敷中央病院	茶屋町駅
-	7:25	7:29	7:47
-	8:30	8:34	8:52
-	9:05	9:09	9:27
-	9:25	9:29	9:47
-	10:05	10:09	10:27
-	10:45	10:49	11:07
-	11:30	11:34	11:52
-	12:25	12:29	12:47
-	13:20	13:24	13:42



倉敷駅～成人病センター間は下電バス塩生線・両備バス倉敷循環線が運行（2～4本／時間）

倉敷方面へのバス路線 (茶屋町駅～倉敷中央病院・倉敷駅)

倉敷成人病センター～倉敷駅・茶屋町駅～下電バス興除営業所前

◎下電バス



出典：下津井電鉄株式会社HP

倉敷方面へのバス路線 (中庄～倉敷駅・倉敷中央病院・成人病センター)



岡山方面へのバス路線 (中庄～川崎医大経由、岡山駅行)

両備バス 岡山～倉敷エリア路線図

2026年4月1日 現在



	起点	経由地	終点
E11	岡山駅	天満屋・庭瀬・川崎医大	倉敷駅
E12	岡山駅	天満屋・北長瀬駅・庭瀬・川崎医大	倉敷駅
E54	岡山駅	天満屋・庭瀬・川崎医大	中庄駅
E54	岡山駅	天満屋・北長瀬駅・庭瀬・川崎医大	中庄駅
E56	岡山駅	北長瀬駅・庭瀬・コンベックス岡山	中庄駅
清	中庄駅		清心学園前
F04	吉備公民館・地域センター・庭瀬駅	アップル薬局・東花尻・岡山水清会病院	庭瀬駅 吉備公民館・地域センター

出典：両備ホールディングス株式会社HP

中庄方面への乗合タクシー (イトーピアコミュニティタクシー)

T07

令和6年4月1日更新

イトーピアコミュニティタクシー

しあわせ号



運行日 月～土曜日:7便 (日・祝日運休) 1月1日～3日運休
※土曜日は一部減便となっています。

利用料金 300円(6歳未満:無料)

次の方は100円割引(併用不可)

- ・65歳以上の方は、公的機関が発行した身分証明書(マイナンバーカード、運転免許証等) またはコミュニティタクシー利用者証の提示により割引
- ・障がい者手帳、おかやま愛カードをお持ちの方は、提示により割引

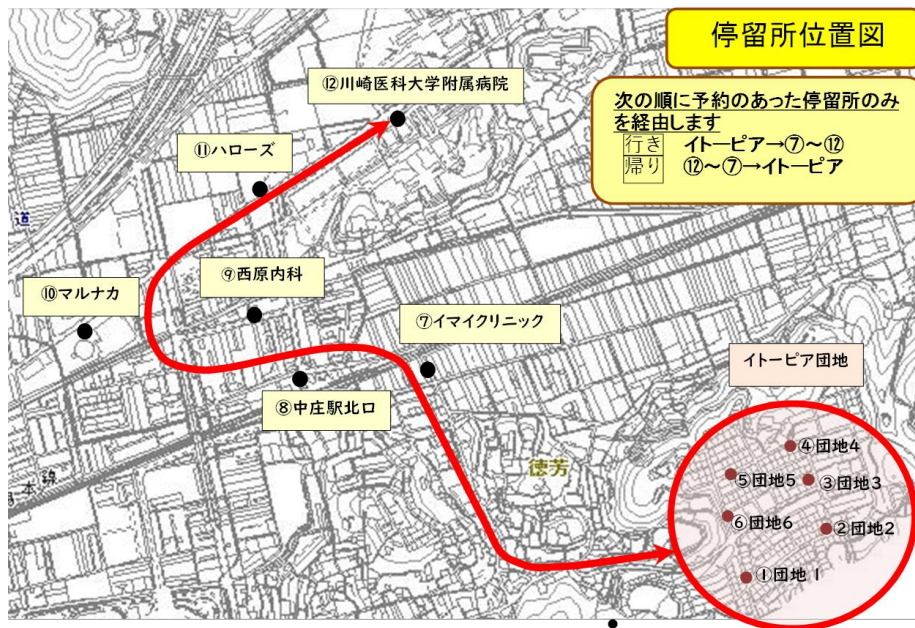
どなたでもご利用できます(登録不要)

※今後の利用状況に応じて、運行日、時刻、便数、停留所、利用料金などの見直しを行います。

運営主体:イトーピアコミュニティタクシー運営委員会
運行事業者:(株)平和タクシーコーポレーション

出典:倉敷市HP

停留所位置図



月～土		便	時刻	予約締切
行 き	イトーピア発	1	8:30	前日の20:00まで ▲
		2	9:30	前日の20:00まで
		3	13:30	12:30まで
帰 り	中庄駅 川大方面発	4	11:30	10:30まで
		5	12:30	11:30まで ▲
		6	15:30	14:30まで
		7	17:30	16:30まで ▲

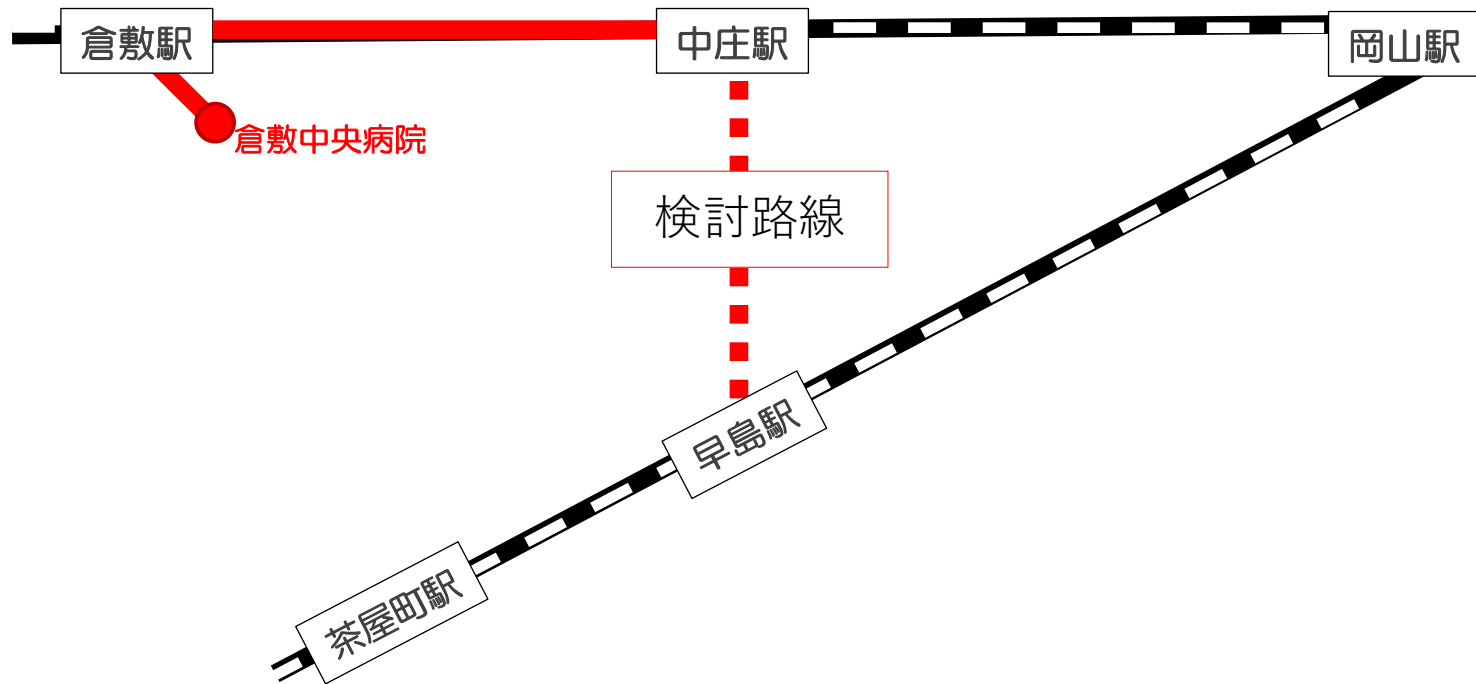
▲ 土曜日は、1便、5便、7便の運行はありません。

※「行き」①イマイクリニック～⑥川崎医科大学附属病院は降車のみ(乗車不可)

※「帰り」①イマイクリニック～⑥川崎医科大学附属病院は乗車のみ(降車不可)

注) 予約や交通状況により到着時刻が遅れることもありますのでご了承ください

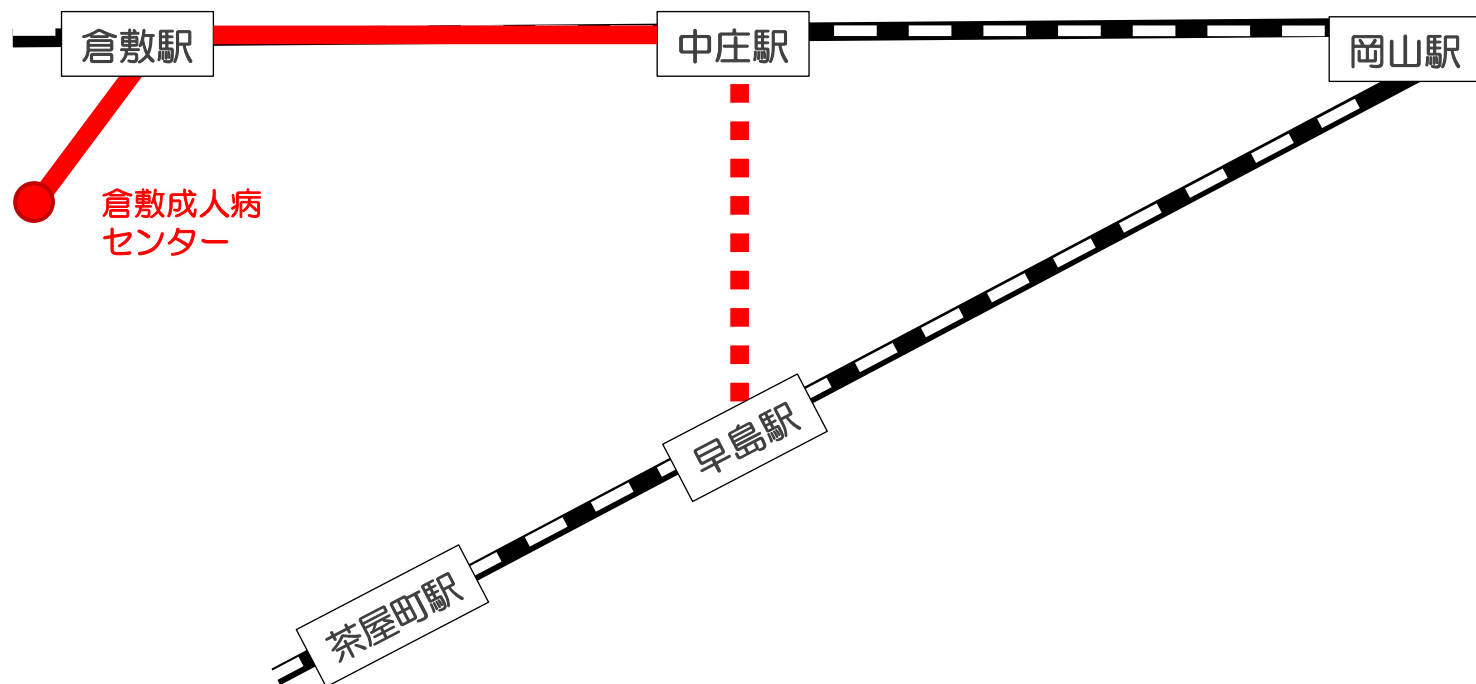
倉敷中央病院へのアクセス例（中庄駅経由）



往路	
時刻	行程
8:39	鉄道：JR中庄駅 発
8:43	鉄道：JR倉敷駅 着
9:00	バス：倉敷駅前発
9:04	バス：倉敷中央病院前 着

復路	
時刻	行程
12:08	バス：倉敷中央病院前 発
12:15	バス：倉敷駅前 着
12:26	鉄道：JR倉敷駅 発
12:30	鉄道：JR中庄駅 着

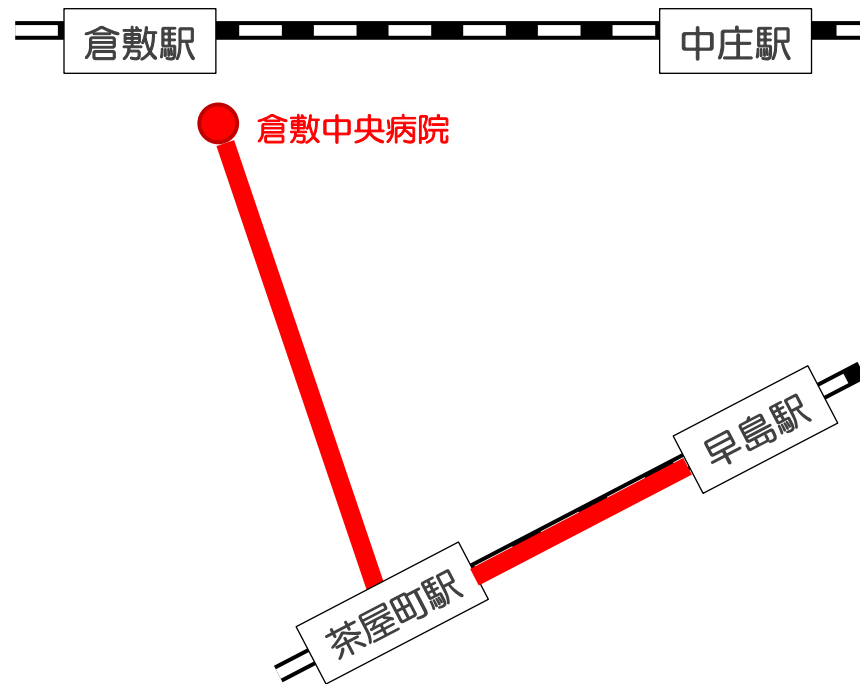
倉敷成人病センターへのアクセス例（中庄駅経由）



往路	
時刻	行程
8:39	鉄道：JR中庄駅 発
8:43	鉄道：JR倉敷駅 着
8:50	バス：倉敷駅前発
8:55	バス：倉敷成人病センター前 着

復路	
時刻	行程
12:15	バス：倉敷成人病センター前 発
12:24	バス：倉敷駅 着
12:42	鉄道：JR倉敷駅 発
12:47	鉄道：JR中庄駅 着

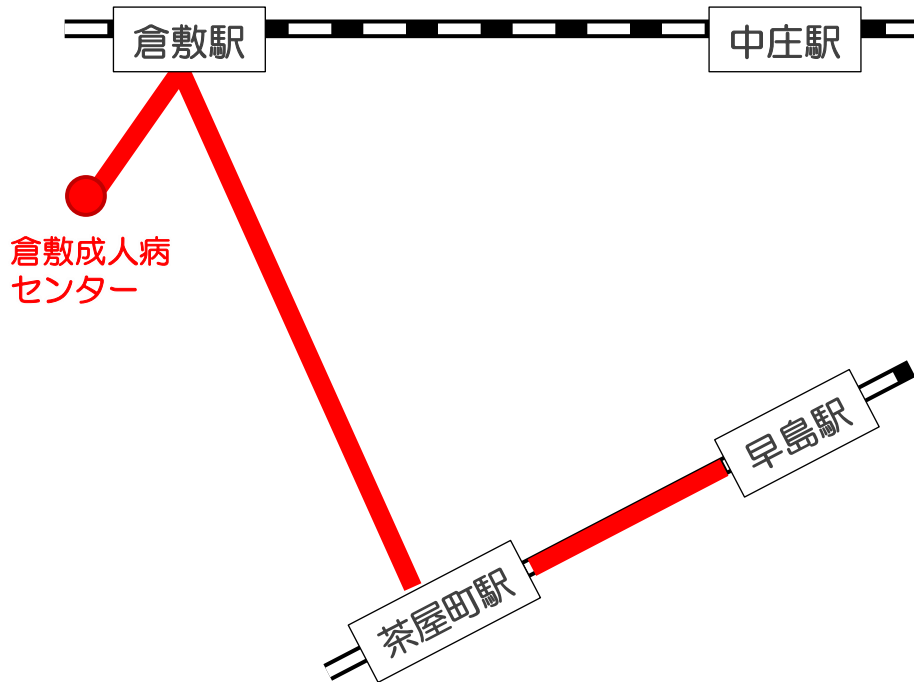
倉敷中央病院へのアクセス例（茶屋町駅経由）



往路	
時刻	行程
8:07	鉄道：JR早島駅 発
8:10	鉄道：JR茶屋町駅 着
8:23	バス：茶屋町駅前 発
8:38	バス：中央病院前 着

復路	
時刻	行程
12:29	バス：倉敷中央病院前 発
12:47	バス：茶屋町駅前 着
13:08	鉄道：JR茶屋町駅 発
13:13	鉄道：JR早島駅 着

倉敷成人病センターへのアクセス例（茶屋町駅経由）



往路	
時刻	行程
7:56	鉄道：JR早島駅 発
8:01	鉄道：JR茶屋町駅 着
8:08	バス：茶屋町駅前 発
8:33	バス：倉敷駅前 着
8:50	バス：倉敷駅前 発
8:55	バス：倉敷成人病センター前 着

復路	
時刻	行程
12:30	バス：倉敷成人病センター前 発
12:37	バス：倉敷駅前 着
13:20	バス：倉敷駅前 発
13:42	バス：茶屋町駅前 着
14:08	鉄道：JR茶屋町駅 発
14:13	鉄道：JR早島駅 着

運行経費(概算)

	町の車両を利用	ジャンボタクシー
運行時間/日	年間経費	年間経費
3時間	¥3,400,000	¥8,700,000
4時間	¥4,500,000	¥11,600,000
5時間	¥5,700,000	¥14,500,000
6時間	¥6,800,000	¥17,400,000
7時間	¥7,900,000	¥20,300,000
8時間	¥9,000,000	¥23,200,000
9時間	¥10,200,000	¥26,100,000
10時間	¥11,300,000	¥29,000,000
11時間	¥12,400,000	¥31,900,000
12時間	¥13,500,000	¥34,800,000